

法政大学出版局○新刊のご案内

2025年9月8日

通巻 364 号

- ① 配本希望部数をご記入のうえFAXにてご連絡をお願いいたします。
希望部数を優先して配本しておりますので、ぜひお申し込み下さい。
② 委託期間内返品可 配本後到着の注文書は注文扱いにて出荷させて頂きます。
③ ★印の図書は特にご注目下さい。平積み頂ければ幸甚です。
④ 小局ホームページより、「新刊のご案内」最新号がダウンロードできます。

新刊委託

部数	法政大学出版局 2025年10月23日配本 定価3410円(本体3100円+税) 堀ひかり、中尾知代編 戦争と表象 「戦後」のポピュラーカルチャー	四六判上製・336頁 『サビエンティア 79』 ISBN978-4-588-60379-2 C1370
<p>★★ 戦争はどのように描かれてきたのか。体験者が徐々に減り、徴兵制もない日本において、戦争の理解や想像力、記憶の継承を培う手がかりとして、表象は圧倒的な力を持つ。本書は最前線の研究者9人がアニメーション、映画、マンガ、ゲームをとりあげ、戦争表象の特質や変化を検討する。『この世界の片隅に』『永遠の0』など大ヒット作から戦争ゲーム、ドキュメンタリーまで広範に取り上げた刺激的な論文集。</p> <p>☆関連書:貴志俊彦『戦争特派員は見た 知られざる日本軍の現実』講談社、藤津亮太『富野由悠季論』筑摩書房など。</p>		

新刊委託

部数	法政大学出版局 2025年10月23日配本 定価4950円(本体4500円+税) 高原太一著 砂川闘争とは何か 連帶の民衆史(仮)	四六判上製・576頁 ISBN978-4-588-31624-1 C0021
<p>★ 「土地に杭は打たれても心に杭は打たれない」。1950年代、東京の西部・北多摩地域で始まった、米軍立川基地の滑走路拡張計画への抵抗運動「砂川闘争」のスローガンとして、この言葉は知られる。本書は、警官隊との激しい衝突・流血・勝利を頂点とした従来の歴史解釈からはこぼれ落ちてきた存在や実践に初めて光をあて、砂川闘争の生きられた実相を描きなおす労作。現在と過去の対話の先に結ばれる「希望」の歴史。</p> <p>【歴史・カルチュラル・スタディーズ】</p> <p>☆関連書:道場親信『占領と平和』(青土社)、平良好利『戦後沖縄と米軍基地』(小局刊)など。</p>		

新刊委託

部数	法政大学出版局 2025年11月上旬配本 定価3300円(本体3000円+税) エリック・マセ著/山下雅之訳 家父長制以後 ポスト家父長制の社会学(仮)	四六判上製・196頁 『叢書・ウニベルシタス 1191』 ISBN978-4-588-01191-7 C1330
<p>★★ 人類の歴史を長らく規定してきた伝統的な家父長制の社会構造が根本から揺らいでいる現代。経済・労働・家族・セクシュアリティのあらゆる条件が必然的に変化し、これまで正統とされてきた男性中心主義や異性愛中心主義の規範が不当なものとなつた世界に生じる政治的・文化的葛藤を学問はどうに把握すべきか? フランスの気鋭の社会学者による現代文明のジェンダー編成分析。</p> <p>【社会学・フェミニズム】</p> <p>☆関連書:ポール・B. プレシアド『テスト・ジャンキー』、ソニア・O. ローズ『ジェンダー史とは何か』(小局刊)。</p>		

新刊委託

部数	法政大学出版局 2025年11月25日配本 定価9900円(本体9000円+税) ジョエル=ブノワ・ドノリオ著/深谷格訳 ポルタリス 時代を貫く精神 近代法体制の確立者(仮)	四六判上製・744頁 『叢書・ウニベルシタス 1190』 ISBN978-4-588-01190-0 C1332
<p>フランス旧体制末期から大革命を経て第一帝政まで、激動の時代を生き抜いた天才法律家の生涯。旧体制の弁護士・行政官として名を揚げたポルタリスは、革命期に王党派の嫌疑を受け逮捕、失職、亡命の憂き目に遭うも、ナポレオンが政権を掌握するとその信頼を一身に受けて国政に復帰、革命の成果をとりいれた近代的民法典の起草を主導することになる。忘れられた「フランス民法の父」に光を当てる決定的評伝。</p> <p>【法律・フランス革命】</p> <p>☆関連書:ポルタリス『民法典序論』(日本評論社)、岡孝『梅謙次郎 日本民法の父』(小局刊)。</p>		

注文扱い

部数	○委託配本はございません。注文返条付きの出荷とさせていただきます。 法政大学出版局 2025年10月10日出来 定価26400円(本体24000円+税) ギヨーム=トマ・レーナル著/大津真作訳 両インド史 西インド篇/中巻	A5判上製・貼箱装・992頁 ISBN978-4-588-15059-3 C3020
<p>250年前にヨーロッパ諸国の植民地主義や奴隸貿易の歴史的展開を批判的に省察していた大著『両インド史』。ディドロも数多くの部分を補足執筆した本書第4巻目は、植民地と貿易利権をめぐる「文明」諸国間の競合や戦争を背景に、アフリカから西インド諸島への黒人奴隸貿易、宗主国と植民地との支配関係、中米カリブ海地域をはじめとする開拓・商取引状況など広大な事象に論及する諸篇を収録。</p> <p>【歴史・啓蒙思想】</p> <p>☆18世紀のグローバルな世界像を映し出し、フランス革命を準備した書の記念碑的邦訳、全5巻の第4巻目。</p>		

ご担当者様 氏名: []

担当ジャンル: [] TEL: []

【お願い】

配本の際、ご担当者様の記名が必要となりました。
ご面倒とは存じますが、ご担当者様欄のご記入をお願い申し上げます。

法政大学出版局

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-3

Tel. 03-5214-5540 E-mail: sales@h-up.com URL: https://www.h-up.com/

Fax. 03-5214-5542